

2020年度

日仏社会学会大会プログラム

11月14日（土）

開催校

早稲田大学（オンライン開催）

共催：早稲田大学総合人文科学研究センター
「知の蓄積と活用にむけた方法論的研究」部門

<連絡事項>

会員は無料で参加できます。P.3,P.4に掲載している「日仏社会学会オンライン大会開催のガイドライン」の注意事項をよくご確認の上、ご参加ください。

*なお、参加者は2020年度会費の納入をお願いいたします（免除対象者は除く）。

郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

<タイムテーブル>

11:20 受付

11:30 開会の辞 荻野昌弘（日仏社会学会会長・関西学院大学）

11:35-12:30 自由報告 司会 北垣徹（西南学院大学）

1. 19世紀末から20世紀初頭のフランスにおける失業保険制度の質的比較分析（QCA）

西田尚輝（東京大学大学院）

2. F. de ソシユールにおけるラング（言語）の社会性の考察
—19世紀における「フランス語使用者の非フランス人」の社会観はデュルケーム的意味でとらえ得るのか？

高木敬生（一橋大学大学院）

12 : 30-13 : 30 昼 休 み (理 事 会)

13 : 30-14 : 00 総 会

14 : 00-17 : 00 シ ン ポ ジ ウ ム 「都 市 と 記 憶」

司会：藤吉圭二（追手門学院大学）

趣旨説明 松浦雄介（熊本大学）

第1報告

地域ニーズを活かしたまちづくり

——東京都文京区における学習支援団体「一般社団法人A」の事例を通じて

古市太郎（文京学院大学）

第2報告

「音楽のある街」とモニュメントとしての文化ホールをめぐる合意形成手続き

友岡邦之（高崎経済大学）

第3報告

まちづくりにおける歴史と記憶——小樽からの問題提起

堀川三郎（法政大学）

15:25 休 憩

15:40 討 論 コメンテーター：松浦雄介・横山寿世理（聖学院大学）

16:25 全 体 討 論・質 疑 応 答

16:45 ま と め

17 : 00 閉 会 の 辞

池田祥英（早稲田大学）

日仏社会学会オンライン大会開催のガイドライン

(1) 概要

- 本オンライン大会は、ウェブ会議システム Zoom を活用した「リアルタイム方式」で実施します。
- ID はプログラム表紙に記してあります。
- 本オンライン大会に参加できるのは会員および事前に参加登録を行った非会員です。大会参加費は無料（会員・非会員共通）です。
非会員の方は、参加登録を行いますので、日仏社会学会事務局 [nichifutsusocio\(アットマーク\) gmail.com](mailto:nichifutsusocio@gmail.com)（メールを送る場合は、アットマークを@にしてください）にご連絡ください。
登録された方に ID を通知します。
- ログイン情報や Zoom による大会のアクセス情報を他の方に伝えることは、拡散によって不正参加や「あらし」などが起きることを防ぐために、決してなさないでください。
- オンライン開催にあたり、通信環境や通信機器等に不具合等が生じても十分なサポートができない可能性があります。あらかじめご容赦ください。オンライン発表に際して万が一トラブル等が生じた場合も、日仏社会学会はその責任を負いません。

(2) 参加者（聴講者）のガイドライン

- 利用する端末に事前に Zoom のアプリをインストールしておいてください。Zoom のアカウント作成は不要です。
【参考】 Zoom 公式サイト <https://zoom.us/>
ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>
ミーティングテストに参加 <https://zoom.us/test>
- 11 時 20 分から入室できます。待合室を設定していますので、許可された方が入室できます。
- Zoom による部会に参加される場合、マイクは必ず「ミュート」にしてください。また、名前はフルネーム（所属先）で表記ください。
「名前の変更」をする方法
①画面下のメニューバーの「参加者」をクリック
②自分の名前上にカーソルを動かして「詳細」をクリック
③「名前の変更」を選択
④「フルネーム（所属大学）」などの表記に変更
- 参加者は、オンライン開催中の画面の録画・録音・スクリーンショット撮影をおこなわないことを承諾したものとみなします。
- レジューメは、チャットに pdf データのリンクを貼りますので、ダウンロードしてご覧ください。
- 「リアルタイム方式」(Zoom) の部会の質疑応答は、手を挙げる機能、チャット、音声でおこないます。具体的方法については司会者の指示に従ってください。

(3) 「リアルタイム方式」(Zoom) による発表者のガイドライン

- 大会当日は、できるかぎり静かでネットワークが安定している環境でご参加ください。当日使用しないアプリは終了しておくことを推奨します。

- 発表者は Zoom の「画面共有」機能を使って資料を提示し、報告をおこないます。報告時間は 20 分・質疑応答は 5 分です。
- 発表者が当日配布したい資料がある場合は、11 月 12 日（木）までに資料を事務局に送付してください。
- 自由報告は 11：00、シンポジウムは 13：30 から、司会者・報告者・Zoom 操作担当は事前打ち合わせをおこないます。打ち合わせは部会開始の 10 分前までに終了します。
- 大会当日は、万一の場合に連絡が取れるように、携帯電話をお手元にご用意いただくよう、お願いいたします。緊急時の連絡方法は後日お知らせします。

（5）オンライン発表における著作権について

- オンラインの発表における報告資料の著作権の扱いには十分ご注意ください。以下のサイトなどに情報がありますので、ご参照ください。

「オンライン授業・オンライン学会における著作物の利用について」（澁川幸加）

<https://redbuller.hatenablog.com/entry/2020/04/18/015830>

「日本文化人類学会 オンライン学会発表におけるコンテンツガイドライン」

<https://jasca54.jimdofree.com/zoom%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%81%AE%E6%89%8B%E5%BC%95%E3%81%8D/%E3%82%AA%E3%83%B3%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3%E5%AD%A6%E4%BC%9A%E7%99%BA%E8%A1%A8%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%83%B3%E3%83%84%E3%82%AC%E3%82%A4%E3%83%89%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%B3/>

（6）緊急時の連絡について

- 大会の直前に病気や事故等やむを得ない事情で、発表をキャンセルする場合は、以下の日仏社会学会事務局宛のアドレスにメールしてください。 メールアドレス：nichifutsusocio@gmail.com（アットマーク）[gmail.com](mailto:nichifutsusocio@gmail.com)（メールを送る場合は、アットマークを@にしてください）

■謝辞

「オンライン大会開催のガイドライン」の作成にさいして、すでに開催された関西社会学会大会のガイドラインを参考にさせていただきました。記して感謝いたします。